

## 羅臼湖地区における取組の進捗状況

1. 平成24年度に2回（7月、12月）の羅臼湖部会を開催し、トイレ対策、歩道の維持管理体制、羅臼湖ルール等について一定の合意を得た。
2. 羅臼湖部会は平成24年度で解散とする。次年度からは関係団体の協力を得て歩道の維持管理やルールの普及啓発に努める。
3. 引き続き平成25年度以降も歩道の付替え、改修工事を実施する。平成26年度で終了予定。

### 1. 平成24年度における羅臼湖部会の開催結果

- 検討課題に対し、一定の合意が得られたことから、羅臼湖部会は解散することとした。次年度以降の維持管理体制については「知床世界遺産施設等運営協議会」に「羅臼湖歩道維持管理部会」を設置し、維持管理を担う予定。維持管理部会は羅臼湖部会の構成員等で構成する。
- 約1か月間の携帯トイレブースの設置試験を実施した。その結果等も踏まえ、当面は羅臼湖歩道においては携帯トイレの利用を推進することとした。次年度以降は通年で携帯トイレブースを設置する。
- 長靴の着用、植物や動物への配慮、ヒグマ対策や安全管理、歩道までのアクセス等を盛り込んだ「羅臼湖ルール」について合意した。今後は関係者の協力の下、普及啓発に努める。
- 歩道入口にルート図やルール等を表示した看板を設置することとした。また、外来植物の侵入防止対策を講じることとした。
- 羅臼湖地域の魅力の維持・向上のため、二の沼付近への新たな枝道の設定について合意した。

### 2. 歩道付替え・改修工事

- 平成24年度は根釧東部森林管理署、釧路自然環境事務所、根室振興局により、新規入口から四の沼までの付替え・改修・撤去工事を実施。
- 平成25～26年度で新たに四の沼から羅臼湖までの工事を実施するとともに、平成24年度施工箇所の新設工事を実施予定。

### 3. これまでの経緯

- 平成21年度：地元での意見交換会の開催
- 平成22年度：羅臼湖部会の立ち上げ、羅臼湖の望ましいあり方等について検討  
羅臼町・知床世界自然遺産協議会による提案書のとりまとめ
- 平成23年度：羅臼湖部会において歩道の付替えルートや整備水準等に合意